

# HHMにゅーす

平成 29 年 6 月 20 日 発行

認定 NPO 法人ホームホスピス宮崎

TEL: 0985-53-6056

FAX: 0985-53-6054

E-mail: [office@npo-hhm.jp](mailto:office@npo-hhm.jp)

URL: <http://www.npo-hhm.jp>

## 2017・HHMニュース 22号

『HHMにゅーす』は、ホームホスピス宮崎の新しい動きや情報、ボランティア活動のあれこれなどをお伝えします。

5月28日に、平成28年度の定期総会を終え、本年度の事業がスタートしました。総会での議決権をもって事業運営が適切に執行されているのかを審議していただくのが正会員（年間10,000円）です。現在22名の正会員中委任状も含めて12名、賛助会員のオブザーバー8名の参加でした。今年は、開催日時を夜の総会から日曜日の午後に変更しました。会員だけでなく賛助会員の方がたもご参加いただき、総会終了後はティタイムを持ちながら和やかな総会となりました。お忙しい中、本当にありがとうございました。

「暮らしの保健室」が地域の交流の場になるようにと開設されたのが2年前になります。玄関を入れてキッチンがある居間のような空間は、「ゆりサロン」や「お灸教室」「えがおキッチン」そして「ゆり短歌会」など、気軽に立ち寄れる居心地の良い場所になっています。研修会や会議などを含めると、利用回数は年間150回を超えています。今年からは赤江地区の方々の集いの場にも利用していただくことになりました。また、がんになって自宅で療養する時の不安や、親の介護に悩んでいるとの相談など、多く寄せられるようになりました。本年度は宮崎市の補助を受けて、在宅療養をされる方の相談支援を行っていきたいと考えています。今年も地域に開かれた「暮らしの保健室」を展開していきます。

また、「かあさんの家」の運営は、昨年末よりスタッフの相次ぐ病気療養などで介護職不足をきたし、ケアの質を守るための十分なシフトが組めない状態になりました。そこで2月末で「かあさんの家」を一時休止し、檣の住人の方々に曾師と霧島に転居していただきました。ご本人の負担を考えると本当に苦渋の決断でした。でも同じスタッフと家という空間でしょうか、まもなく落ち着いた暮らしを継続することができほっと安堵いたしました。今後ますます医療依存度の高い方の入居希望は増えていくものと思われませんが、職員の増加が見込まれ再開のめどが立つまで、曾師、霧島、月見ヶ丘の3軒の運営を軌道に乗せる努力をして参りたいと考えています。

本年度もどうぞよろしくご支援とご協力をいただきますようお願いいたします。



# ボランティアに興味のある人 集まれっ♪

当会では、たくさんのボランティアさんが様々な活動をしています。

## 『園芸ボランティア』

緩和ケア病棟の庭で、花の苗植えや水やりを行っています。  
活動日は、第1,3水曜午前中。2班交代制（月1回の参加となります）



## 『患者らいぶらり』

古賀総合病院と患者サロンに本をそろえ、貸し出しも行います。  
活動日は、第3木曜午後。

## 『聞き書きボランティア』

お年寄りから一人ひとりの人生や体験談を聞き、小冊子を作成し、ご本人にお渡ししています。  
例えば、戦争体験や子育ての話など人生の物語が、聞き書き冊子にまとめられると、それは宝物になります。不安なく始められるように定例会（毎月第2日曜日）や聞き書き実践講座なども行っています。

その他にも、「かあさんの家ボランティア」や「ゆるりサロンボランティア」「ふらっとカフェ」もごさいます。

☆ボランティアを募集しております。興味のある方は、事務局までご連絡ください。

（ 電話0985-53-6056 E-mail : office@npo-hhm.jp ）

## かあさんの家から…

5月20日は、お花見家族交流会でした。1年に一度、春のお花がいっぱい咲き乱れるフローランテにご家族も一緒に集うのが恒例で、今年は入居者の皆さん全員で行くことができました。

送迎車の手配、吸引器など医療的ケアの準備、お弁当やソフト食などスタッフは入念に準備し、「あ～今年も来れたね」とご家族と一緒に喜んで喜び合いました。

3月から「檜」が休止状態になり、「曾師」「霧島」「月見ヶ丘」3軒で運営しています。少し寂しくなりましたが、新たな利用者をお迎えし、お母さんの回復に驚くご家族の笑顔に、スタッフはケアの手ごたえを感じ、何よりも力強いパワーになっています。



## ふらっとカフェ（がんサロン事業）

場所：県立宮崎病院 3階  
毎月第2水曜日 午後1時30分～4時



気軽に立ち寄っていただける場所です

## 事務局が 新体制になりました

事務局長に就任した黒岩雄二です。  
事務局員の岡田瑞穂、経理担当の久保野郁美と、新たに舟井美穂が加わりました。  
宜しくお願ひいたします。

## 事務局だより

事務局改築をして2年が経ち、多くの皆様に暮らしの保健室を利用していただく機会が増えました。今年度は、赤江地域まちづくり推進委員会など外部の団体主催行事も開催されます。ぜひご参加ください。☺

## 暮らしの保健室

毎月、『暮らしの保健室だより』にて催し物のご案内をしています。



暮らしの保健室と赤江東地域包括センターに置いておりますが、ホームページにもアップしておりますので、チェックしてくださいね。